



### ～ともに考え、ともに歩む医療～

大和高田市立病院のホームページにアクセスして頂きありがとうございます。  
2016年4月1日付けで、60年余りの伝統ある大和高田市立病院の第8代病院長  
を拝命致しました。

永きにわたって市民の皆様様の命と健康を守ってきた大和高田市立病院の名を汚  
さぬよう、全力で勤めますので、どうぞ宜しくお願い致します。

当院は、奈良県中南和地域の中核病院として、急性期医療・地域医療を担っております。病院の基本方針は、患者さんのための、患者さんを中心とした医療を行うことです。当院は、災害拠点病院、臨床研修指定病院、奈良県地域がん診療連携支援病院等の指定を受け、さらに平成28年1月からは、放射線治療を開始致しました。これら多くの領域において、中南和の医療を支えてきたと自負しております。しかし、少子高齢化に伴う、2025年の地域医療構想に向けて、今後、在宅医療の支援体制の充実や急性期から回復期機能への一定の転換が必要になってまいります。しかし、内科医師不足や医療の急激な細分化・高度化に伴い、当院単独で対応できないことも増えてまいりました。今後は、さらに病病連携・病診連携を始めとする地域連携の充実を図り、地域医療に、貢献したいと考えております。

一方、院内では、スタッフ全体で連携して、一つ一つの問題に真摯に取り組むために、病院改善会議を設けました。PDCAサイクルを用いて検討した事案を院内Webに掲載し、スタッフ全員が問題意識を共有できるシステムの構築を行っております。また教育研修センターが中心となって、診療局や看護局など、各部署で院内外での充実した研修を行える体制を作り、個々の職員が研鑽を積むことによって、安全で質の高い診療を提供することを目指しております。

多くの課題がございますが、職員一同が一丸となって頑張ることをお約束して、新任院長のご挨拶とさせていただきます。

平成28年4月  
大和高田市立病院 病院長 岡村隆仁